第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	332	施策	生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営
管理事業	後期高齢者医療事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療総務事業	
事業概要					
後期高齢者医療総務					
活動実績					
後期高齢者医療制度に係る事務の補助として会計年度任用職員1名を任用し、並びに限度額認定証等の印刷及び発送を行った。					
<ul style="list-style-type: none"> 限度額認定証交付件数 令和元年度…9,082件、令和2年度…9,761件、令和3年度…10,292件 					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	3,189	4,083	
		一般財源の比率（%）	0.0	0.0	※課題があるものは■ ☒ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☒ 効率性 ☐ 公平性 ☒ 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症の影響で、来庁を控えてもらうため、郵送による手続きを推奨しており、郵送料が上昇している。 システム標準化に合わせ業務委託やDXの推進等業務プロセスの改善を行い、効果的・効率的に業務を推進できる体制を構築する必要がある。					
今後の実施計画の方向性・内容					
拡充・縮小 業務プロセス改善に係る経費の計上					

2	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療システム事業	
事業概要					
後期高齢者医療システム管理					
活動実績					
後期高齢者医療システムの運用及び保守を行った。					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	35,609	14,333	
		一般財源の比率（%）	0.0	0.0	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☒ 効率性 ☐ 公平性 ☒ 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市町村業務である後期高齢者医療保険料の納付管理・催告業務、各種申請・届出の受付等を行うため、後期高齢者医療システムの保守管理・改修を行う必要不可欠な事業である。また、後期高齢者医療に係る基幹システムの利用に対する電算処理負担金であり、業務を適正に行うため、必要不可欠な事業である。 被保険者の増加により、事業費が増大しないようにしながらも、滞納処分に対応できるよう対処することが課題である。					
今後の実施計画の方向性・内容					
継続					

3	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療徴収事業	
事業概要					
後期高齢者医療資格取納事務					
活動実績					
後期高齢者医療被保険者証の送付及び納入通知書を送付するとともに、収納に関して年齢到達者への口座振替を案内・推奨に努めた。					
<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者医療被保険者数（年度平均※） 令和元年度…43,774人、令和2年度…44,614人、令和3年度…45,293人 ※年度平均については月末数字の平均、3月一翌年2月ベース 					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	28,082	29,056	
		一般財源の比率（%）	0.0	0.0	※課題があるものは■ ☒ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☒ 効率性 ☐ 公平性 ☒ 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市町村業務である後期高齢者医療保険料の納付管理・催告業務、各種申請・届出の受付等は必要不可欠な事業である。					
今後の実施計画の方向性・内容					
継続					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
国民健康保険課	被保険者還付加算金事業		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	332	施策	生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営
管理事業	後期高齢者医療事業	所管部局	健康医療部

4	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療保険料滞納整理事業	
事業概要					
後期高齢者医療保険料滞納整理					
活動実績					
後期高齢者医療保険料滞納者への保険料納付書及び催告書を送付した。					
<ul style="list-style-type: none"> 催告書 令和元年度…1,003件、令和2年度…623件、令和3年度…1,059件 督促状 令和元年度…6,441件、令和2年度…6,001件、令和3年度…6,131件 口座振替不能通知 令和元年度…138件、令和2年度…101件、令和3年度…76件 					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	107	124	
		一般財源の比率（%）	0.0	0.0	※課題があるものは■
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☒ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		市町村業務である後期高齢者医療保険料の納付管理・催告業務は必要不可欠な事業である。			今後の実施計画の方向性・内容
					継続

5	所管室課	国民健康保険課	事業名	後期高齢者医療広域連合納付金支払事業	
事業概要					
後期高齢者医療広域連合納付金支払					
活動実績					
大阪府後期高齢者医療広域連合へ保険料及び市負担金の支払を行った。					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	5,431,233	5,494,223	
		一般財源の比率（%）	0.0	0.0	※課題があるものは■
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容
					継続

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（%）			※課題があるものは■
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名